

# もしも家族が行方不明になったときは…

- ①ご本人が行きそうな場所、心当たりのある場所を探しましょう。
- ②おられないとわかったときはすぐに警察に連絡しましょう。

## 警察に伝える内容

★通報者氏名と本人との関係

★本人に関すること

- ・氏名、生年月日、性別、住所
- ・特徴（身長、髪型など）、当日の服装
- ・行方不明になった時の状況
- ・本人の写真



\*行方不明になる心配ができたなら、近所の人や民生委員さんに声をかけておきましょう。



## 「認知症」に関するご相談は最寄りの地域包括支援センターへ

(受付時間 平日 8時30分から17時15分)

【北・中ノ郷】	鳥取市中央包括支援センター	(0857) 20 - 3457
【南】	鳥取北地域包括支援センター	(0857) 20 - 2205
【桜ヶ丘】	鳥取南地域包括支援センター	(0857) 54 - 1023
【西】	鳥取桜ヶ丘地域包括支援センター	(0857) 51 - 1250
【東】	鳥取西地域包括支援センター	(0857) 50 - 0717
【湖東】	鳥取東地域包括支援センター	(0857) 30 - 5711
【高草・江山・湖南】	鳥取湖東地域包括支援センター	(0857) 30 - 0080
【国府・福部】	鳥取高草地域包括支援センター	(0857) 51 - 8112
【河原・千代南】	鳥取市東部地域包括支援センター	(0857) 50 - 0280
【気高・鹿野・青谷】	鳥取市南部地域包括支援センター	(0858) 76 - 2351
	鳥取市西部地域包括支援センター	(0857) 30 - 7780

認知症は誰もがなる可能性のある身近な病気です。  
気軽にご相談ください。

鳥取市



令和5年3月改訂

## ご近所見守り応援団

# 認知症になっても お出かけしたい

高齢期になると、記憶力や判断力が低下してくることがあります。  
また、認知症になると、道を間違えたり、帰り道がわからなくなったりして家に帰れなくなる人もいます。

誰もが、認知症になっても安心して好きなところへ出かけたい、  
これまでどおりあたりまえの生活を続けたい  
と考えています。

ともに、認知症になっても安心して暮らし続ける  
ことができる地域をつくっていきましょう。



## こんな地域になったらいいな

### 声かけ

「こんにちは。」  
「いい天気ですね。」  
「お出かけですか？」

### あなたは どんな地域にしたい？

やってみよう!

### 話をしよう

サロン、おしゃべり会  
井戸端会議  
気軽に話ができる場所はあるかな？

### 見守り

どこへ行くのかな？  
関心をもって温かく  
見守るところから始めてみよう。

### お互い様のご近所づきあい

困ったときに  
相談できる人や場所があるといいよね。



## ご近所見守り応援団の具体的な取り組み内容

### 1 鳥取市認知症高齢者等安心見守り登録事業

認知症などのため、一人で外出することに不安がある人や、トラブルに巻き込まれる心配のある人を事前に登録していただく事業です。登録者には番号シールをお渡しします。

登録情報は市と警察署で保管しますので、行方不明になった場合に迅速に情報を活用できます。

靴用番号シール（令和3年12月まで配布） 洗濯タグ用番号シール（令和3年12月以降配布）



【お問い合わせ】  
各地域包括支援センター（裏面に連絡先記載）

### 2 鳥取市認知症高齢者等ご近所見守り応援団 協力店登録事業

なじみの店や事業所等と連携することにより、安心して利用できる場所を増やします。

協力店はホームページに掲載しています。



▲ご近所見守り応援団  
協力店シール

認知症に理解のあるお店のマークです

外出 GO! GO!

【お問い合わせ】  
各地域包括支援センター（裏面に連絡先記載）



## その他、外出の際に活用できるもの

### ●鳥取市認知症高齢者等位置検索システム利用支援事業

居場所を確認できる位置検索機器（GPS）やおかえり QR を利用する際の初期費用の一部を助成しています。



【申請・お問い合わせ】  
鳥取市役所 長寿社会課 管理係（0857）30 - 8211

### ●ヘルプマーク

配慮や支援を必要としている人が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるためのマークです。



### ●ヘルプカード

援助や配慮が必要な方が携帯し、いざという時に必要な支援や配慮を周囲の人にお願ひするためのカードです。ヘルプマークと併用したり、持つ人の状況に合わせて内容は様々です。



【配布窓口・お問い合わせ】  
鳥取市障がい福祉課（0857）30 - 8217、各総合支所市民福祉課

## 認知症について学ぶ(出前講座)

### ●講演会「認知症について知ろう」

誰もがなる可能性のある認知症。自分や家族、身近な人が認知症になっても、住み慣れた地域で希望をもって暮らし続けるために自分に何ができるのか、一緒に考えてみましょう。

### ●認知症サポーター養成講座

地域や学校、職場などで理解を深め、ともに活動しましょう。

【お問い合わせ】  
各地域包括支援センター（裏面に連絡先記載）

